

曹洞宗 天祐山 公田院 仁叟寺

山雲水月

発行責任者 仁叟寺 住職 渡辺啓司

仁叟寺除夜会、大節分会報告

平成31年
仁叟寺年間行事予定

1/1~1/3 年頭祈祷・年賀受
1/4~1/7 年始挨拶
1/10 年賀寺例
2/3 大節分会
2/15 釈尊涅槃会
3/10

大般若会大施食会法要
3月中旬 筆供養法要
3/18~3/24 春季彼岸会
4/8 釈尊降誕会(花祭り)
4/29 龍源寺本堂落慶法要
6/22~6/23

第57回群馬縁蔭禪の集い
7/13~7/16 新暦盂蘭盆会
京浜地区檀信徒棚経
7月下旬(一泊二日)

第38回子供禪の集い
8/10 中元寺例
8/13~8/16 孟蘭盆会
9/20~9/26 秋季彼岸会
10月 檀信徒研修旅行
11/25
宗務所布教部「禪をきく会」
12/8 釈尊成道会
12/10 歳暮寺例
12/31 除夜会

※毎週水曜日 定例坐禪会
※隔週水曜日

梅花講・華道教室



↑豆撒きの様子



↑上毛新聞記事

本年も総代世話人様はじめ多くの皆様のご協力を以て、大晦日除夜会、年賀諸行事、大節分会、涅槃会、大般若大施食会等、伝統の行事をつとめることができました。有難うございました。

本年の大節分会は、天候にも恵まれ、かつまた日曜日ということもあり、子供さんや家族連れを中心に多くの参詣者で賑わいました。また、来賓の蘭華寺様、中曾根弘文ご令室様、福田達夫ご令室様、飯塚邦広様、清水真人様、寺本欣一治様にご臨席賜りました。

多くの方に支えられ、伝統の行事が行われております。この場をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。

大節分会開式前に、総代人・世話人各位と共に集合写真を撮影
(行事写真撮影・大澤竹治世話人)



高崎市指定重要文化財「仁叟寺涅槃図及び誕生図」修復作業完了報告



仁叟寺蔵
 右『釈尊涅槃図』
 左『釈尊降誕図』
 貞享2年(1685)作
 寛政9年(1797)再表具
 平成31年(2019)再々表具
 高崎市内で最古の涅槃図と誕生図
 高崎市指定重要文化財
 神保地区・関口家寄進、同神保家寄進再表具、同神保家裔孫小橋照子寄進再々表具の墨書きあり

高崎市内で最古と伝わる仁叟寺所蔵の涅槃図及び誕生図。今より334年前の江戸時代貞享2年(1685)に神保地区関口家寄進により当山に納められ、寛政9年(1797)に同地区神保家寄進により再修復されました。当時の収納箱も共に遺されており、高崎市重要文化財に指定されています。長年の懸案でありました両図の修復が、藤岡市の表具師・新井慈觀師により凡そ半年ほどの時間を持って、見事になされました。

この度の修復には、再表具寄進の神保家裔孫である小橋照子さんより淨財を賜り、高崎市教育委員会監修のもと、再々表具が無事完了いたしました。当山では、2月15日の涅槃会に涅槃図を、4月8日の花祭りに誕生図をそれぞれ掲げ、梅花講詠讚歌の奉詠もいただき、伝統の行事を続けております。是非、お詣りいただければと思います。

仁叟寺末寺、龍源寺本堂落慶法要のお知らせ

仁叟寺の末寺の一つであり、現在副住職が30世住職をつとめます吉井町多胡地区に所在する龍源寺。本年4月29日に新本堂の工事が完了し、落慶法要が本寺仁叟寺住職導師のもと修行される運びとなりました。併せて、住職の孫になる現在多胡小学校4年生の渡辺諒道君の得度式も行われる予定です。仁叟寺檀信徒の有志篤志の皆様方にも、物心両面に亘るご協力を賜りましたこと、この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。



仁叟寺五輪櫻

毎年多くの参詣者が訪れる「仁叟寺五輪櫻」。昨年は凡そ800人の花見客が来山されました。当山では総代人さん始め矢島巖さん、加藤壯士さん、小澤昇さん、金井正男さん等、五輪櫻の養生の為、ご奉仕下さっております方々のご協力を仰ぎ、花見の時季に案内のボランティアをしていただいております。

今年は暖冬の影響か、比較的早い開花になるかと思われます。春彼岸会や花祭りの行事もこの時期でありますので、市保存樹の珍しい銘木・五輪櫻もご覧下さい。



↑昨年の仁叟寺五輪櫻満開時の風景

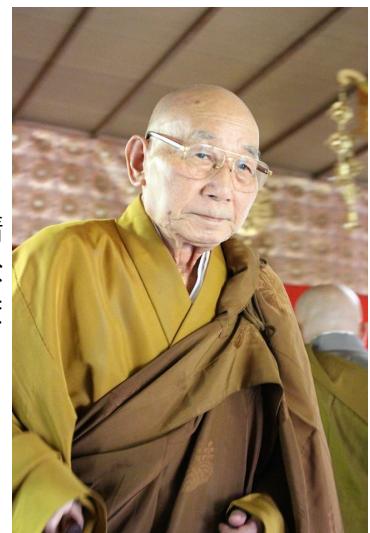
仁叟寺東堂、本年96歳に

大正12年（1923）生まれの仁叟寺30世渡辺隆司東堂（前住職）が、本年で96歳となります。体調も健康であり、子供、孫、曾孫に囲まれ、デイサービスを利用し、晴耕雨読の生活を送っております。衣を着ける機会はほとんど無く、檀信徒の皆様方とお会いする場面も少なくなりましたが、山内にて元気で過ごしておりますこと、ご報告申し上げます。益々の健康長寿、福壽無量を祈念しております。

施食会で法要に臨む東堂（一昨年春）

総代人交代報告

多胡矢田地区総代人の神保武長氏が退任され、新たに齋藤悦男氏が総代人として就任されました。退任されます神保氏には、大般若会大施食会法要の後、感謝状と記念品を、新たに就任されます齋藤氏には委嘱状を、それぞれ授与いたしました。神保武長氏、有難うございました。齋藤悦男氏、宜しくお願ひ申し上げます。



仁叟寺総代人一同

| | | |
|------|------|------|
| 矢島正義 | 新井徳衛 | 篠崎和男 |
| 森 久 | 神保堯男 | 酒井範明 |
| 向井敏昭 | 三木和夫 | 齋藤悦男 |

お詫びと訂正

前号、山雲水月51号にて総代人の表記、総代人三木和夫様のところ前総代人の堀越兼一様と記載がございました。茲にお詫び申し上げ、訂正に代えさせていただきます。合掌

平成30年度 御寄進者一覧 (順不同、敬称略)

| 番号 | 地区 | 氏名 | 寄付品物 |
|----|---------|--------|---------------------------|
| 1 | 池 | 木村 芳之 | 説教台一基 |
| 2 | | | 両序牌18枚 |
| 3 | 東京 | 小橋 照子 | 誕生図涅槃図修復表具① |
| 4 | 神保 | 神保 尚一 | 唐草図花瓶一対 |
| 5 | 長根 | 堀口 忠久 | 本尊前扁額「無上尊」 |
| 6 | 多比良 | 武藤 綱男 | 大本山總持寺乙川瑾映禪師筆 |
| 7 | 南陽台 | 二上 邦義 | 開山堂扁額「祖師堂」月舟宗胡禪師筆修復 |
| 8 | 高崎 | 井上 和哉 | 純銀香炉 |
| 9 | | | 銀メッキ香炉 |
| 10 | 高 | 神宮 康弘 | プラチナ箔香合 |
| 11 | 奥平 | 矢島 正義 | 山門大型照明燈 |
| 12 | | | 薬師堂照明燈 |
| 13 | 矢田 | 齋藤 忠男 | 白山龍織純白香台掛 |
| 14 | 神保 | 榊原 吉五郎 | 紺地金襷九条袈裟(坐具立帽子付) |
| 15 | 高崎 | 寺本 欣一治 | |
| 16 | 高崎 | 新井 徳司 | 山門大型照明燈(六角三尺) |
| 17 | 奥平 | 矢島 正義 | |
| 18 | 吉井 | 川上 哲 | 山門提灯一対修復及び電装工事 |
| 19 | 黒熊 | 三木 和夫 | 草木塔建立工事一式 |
| 20 | 吉井 | 吉井 晃 | 祠前銅製燈籠一対 |
| 21 | 下長根 | 榊原 義房 | 一畳拜敷1枚、半畳拜敷1枚、合計2枚 |
| 22 | 藤岡 | 立石 聰 | 紺色綸子改良衣 |
| 23 | 神保 | 神保 均 | 黒塗及び朱塗唐草靈膳 |
| 24 | 東京 | 小橋 照子 | 誕生図涅槃図修復表具② |
| 25 | 神保 | 関口 孝雄 | |
| 26 | 多胡 | 齊藤 照男 | 檀信徒会館「欣光閣」前 |
| 27 | 吉井 | 榊原 良徳 | 庭敷石参道造成工事一式 |
| 28 | 神保 | 榊原 吉五郎 | (※平成31年3月現在未着工・次年度以降継続事業) |
| 29 | 藤岡 | 茂木 興太郎 | |
| 30 | 北海道 | 金澤 一彦 | |
| 31 | | | 誕生図涅槃図収納箱 |
| 32 | 藤岡 | 新井 昭夫 | 文殊堂文殊菩薩仏画 |
| 33 | | | 本堂胡桃塗上作業 |
| 34 | 神保 | 小澤 昇 | うらしま草、福寿草、マンサク植樹 |
| 35 | 新益檀信徒一同 | | 本堂東序室中畳替(12畳) |
| 36 | | | 本堂内陣東西床板張工事 |

この度の御寄進、誠に有難うございました。合掌

行雲流水 (編集後記)

編集人 副住職 渡辺龍道

本年で平成最後の年、5月からは新元号に改元となります。今年は当寺に遺されている文化財である涅槃図誕生図の修復が無事完了。平成の大修復で本尊ほか諸尊像の修復もなされました。当山はもとより地域の宝として後世に伝えるべく、新元号元年も更に精進をいたします。(龍)